



や ま むらさきに う み あおく  
**山 紫 海 碧**

第44号

東村立有銘幼・小学校

令和4年3月4日(金)

発行者:園長・校長 平良 智



## 東村&八幡 児童交流の翼

二泊三日(二月二五〜二七日)の日程で、村内六年生が山形県に行ってきました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で延期になっていた「東村・八幡 児童交流の翼」です。事前準備から帰村まで、しっかりと感染対策を徹底しながら、何とか山形県への旅を体験させたいという、教育委員会の熱い想いで実施する事ができました。

今回は、八幡の児童との交流は持てませんでした。二日目に、まるまる一日スキー体験をメインにした、雪国を存分に味わう旅行日程となりました。

子供達は、飛行機に乗るのも初めての子が半数以上、まして雪を見るのも、スキーをするのも初めてという子がほとんどで、雪国体験にドキドキ、ワクワクの旅となりました。

他県の人々と交流し、沖縄とは違う自然や生活文化を直接肌で感じ、見聞を広げることで人材育成を目指した「児童交流の翼」の旅。私も今回団長として、同行しましたが、子供達の感動の笑顔や、達成できた時の喜び、満足感等々を目の当たりにし、本当にすばらしい東村の事業だなあと強く感じました。

このコロナ禍に、チャンスを頂き、それをしっかりと掴み、自らの成長に繋げることができた子供達！一回りも二回りも大きく成長した忘れられない旅となりました。